

礼拝プログラム

2017年2月12日

司会: 倉野兄 奏楽: 西井姉 通訳: シラ姉

前奏 Prelude

賛美 Hymn

使徒信条 * Apostle's Creed

アナウンスメント Announcemnet

牧会祈禱 Pastoral Prayer

感謝献金 Offering

メッセージ Sermon

『サムソン: まずは司令塔の点検を!』

“Samson: First of all, check our control tower”

賛美 Hymn

頌栄 Doxology

祝祷 * Benediction

* 印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のままで結構です。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アッシャー: メッツ姉、アベデ姉

グリーター: 本多姉、コーツ姉

ナーサリー: テリケス姉、大倉姉

チルドレンチャーチ: クロセティー姉、シラ姉

来週、19日の礼拝

司会: 本多兄 奏楽: 大倉姉 通訳: シラ姉

メッセージ: 「ヨシュア: 見方・受け止め方が変わります」

賛美: 新聖歌18、新聖歌38

アッシャー: メッツ姉、アベデ姉

グリーター: 本多姉、コーツ姉

ナーサリー: 石井姉、ストーン姉

チルドレンチャーチ: 大野姉、桜子姉

お知らせ

本日の礼拝後の予定
コーヒアワー、バイブルスタディー

■今日の礼拝によろこそいらっしやいました。心より歓迎します。今週も皆さんの上に主の祝福が豊かにありますように!

■今日は宣教献金の日です。これらは藤間ファミリー、マウントオリーブ・ミニストリー、ノースカウンティ教会、サウスベイ教会、ラスベガス教会、ツッソ教会、プレント・キング師、ケブン・ウエスト師のはたらきのために捧げられます。

■2月25日(土)、午後一時から当教会においてバグエル房子姉のメモリアルサービスを持ちます。またサービス後のリフレッシュメントで皆さんのサポートを必要としています。来週の婦人会でこの件について話合いますのでよろしくお願いします。

■2月26日(日)の午後、はまぐり狩りに行く予定です(拳の大きさのはまぐりを獲ることができます)。収穫したものは浜でクラムチャウダーにして楽しみましょう。

■今年の教会大掃除は3月26日(土 8am-)となりました。一年間、私達が集いました主の宮をきれいに、イースターを迎えましょう。

今週の予定

15日(水)	水曜集会	7:30pm-
16日(木)	木曜集会	10:30am-
17日(金)	会報発行日	
18日(土)	ユース	10:30am-
19日(日)	男子会・婦人会	

落着け

『すべて外から人の中にはいって、人をけがしうるものはない。かえって人の中から出てくるものが、人をけがすのである』(マルコ7:15)

1999年4月20日、コロラド州にあるコロンバイン高校で銃撃事件が起こりました。犯人は同校の二人の生徒で37名の死傷者が出て、二人は事件後に自殺を図りました。それから10年後に実行犯の一人の母親がこの事件について『O・オプラ・マガジン』に寄稿しています。

この母はその息子を育てたことにより自分も共犯者だと責められてきたということを明かし、事件後の世論調査でも83パーセントの人が両親が正しい価値観を子供に教えなかったからこの事件が起きたと答えています。母はこう答えています。

「彼は私の生涯をかけた作品でした。しかし、彼の最後の行為は彼が善悪の違いについて何も教わってこなかったことを示しています。息子の行為を償う方法は何もありません。彼が成長していく過程で、私は彼に様々な危険から身を守る方法を教えました。落雷、毒蛇、頭部の負傷、皮膚ガン、喫煙、飲酒、性病、薬物中毒、無謀運転、そして一酸化炭素中毒までも教えました。しかし、非常に重要なことを忘れていました。それは最も危険なことが自分の内側からでてくるともあり得るということです」

先週の礼拝でお話ししましたようにイスラエルには外敵に抗する力がありました。しかし、内にある問題に抗する力はありませんでした。私達は外部からくる危険についてはよくよく注意をはらいます。しかし、今日、メッセージでお話ししますサムソンがそうであったように、本当に抗し難い危険は私達の心の中にあるのです。

「人生の危機管理」をシリーズとして礼拝メッセージで毎週、お話ししていますが、実のところこの危機管理とは外部の危険に対する対策ではなく、「私達の心の管理」のことなのです。